

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 アブソリューション・ラピッド	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.599	ΔRG 0.0158	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

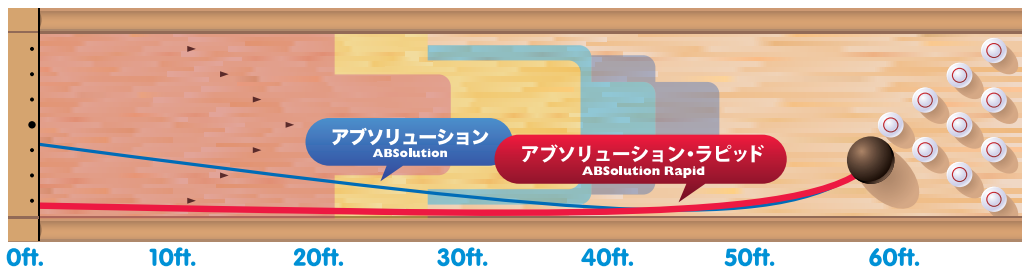
比較対照ボール：アブソリューション

フレアーの幅 インチ

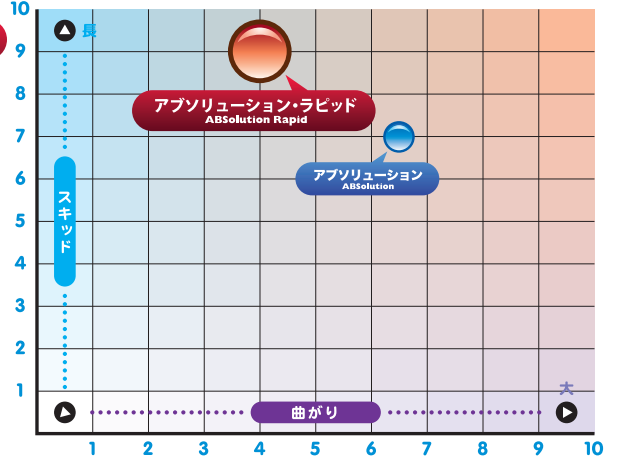
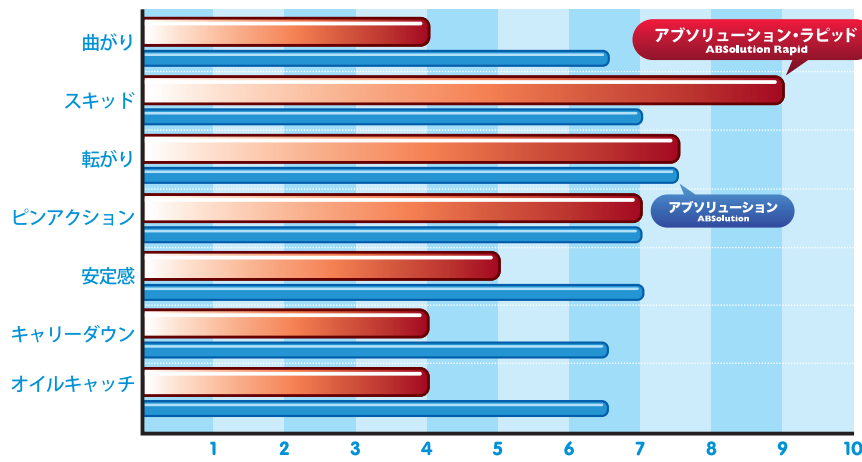
PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- パフ



ボールの評価

現在ではボール性能の進歩と共にレーン・コンディショニングの重要性の認知度も高くなり、平衡して高回転を用い投球するボウラーも増加傾向にあります。ミディアムコンディション以上のハイ・パフォーマンス性能のボールが多く発売される中、ミディアムコンディション以下でも十分なスキッド感を得られ、キャッチし過ぎないボールは希少価値と言えるでしょう。ABS R&D 開発チームは一員でもある岡部直治プロを中心に、**高回転ボウラーからスピードが不足がちな女性ボウラーまですべてをモータでできるボールの開発に着手し**、高性能ドライ用スペックとしてここにアブソリューション・ラピッドを発表します。荒れたコンディションでも十分なスキッドレベルを確保できるよう新開発の HYPER DRY REACTIVE を搭載し、ピンアクション向上にアブソリューションでも使用した衝撃吸収システムを採用しています。**数値も RG : 2.599・ΔRG : 0.0158 と即日完売したトラック社デザート・ヒートよりも高 RG・低ΔRGと今までに類を見ないスペックで、直進力にこだわりを持ちました。** 投球した感じはショート目のコンディションや、とにかく手前が行かなくなったコンディションで有効的使用できるボールで、トーナメント等においても一番最後に投げられる「最後の砦」のボールに感じます。通常のコンディションでも幅を取らずに投球できるため、バッグの中に一つは入れておきたいボールに感じます。

特記事項

岡部プロがこだわりを持ち、数値に至るまで特別監修した RAPID は直進力に優れた高性能ドライ用スペックです。数量限定のため即日完売の恐れあり。オーダーはお早めに。